



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月1日

上場会社名 矢作建設工業株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 1870 URL http://www.yahagi.co.jp/  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 藤本 和久  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 川口 亮 TEL 052-935-2348  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月4日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	42,805	△2.3	1,959	△36.1	1,569	△42.7	893	△35.3
24年3月期第3四半期	43,811	△4.1	3,064	△23.3	2,737	△23.4	1,380	△23.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 868百万円 (△35.8%) 24年3月期第3四半期 1,351百万円 (△21.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	20.58	—
24年3月期第3四半期	31.80	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	90,965	28,652	31.5
24年3月期	90,397	28,304	31.3

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 28,646百万円 24年3月期 28,298百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	11.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	1.0	2,000	△35.5	1,500	△43.1	900	△30.5	20.74

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	44,607,457株	24年3月期	44,607,457株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	1,203,649株	24年3月期	1,203,577株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	43,403,810株	24年3月期3Q	43,403,984株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) セグメント情報等 .....	7
(6) 重要な後発事象 .....	7
4. 補足情報 .....	8
受注及び販売の状況（連結） .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、復興需要等を背景として緩やかな持ち直しの傾向が見られたものの、世界経済の減速や、日中関係の悪化などの影響より、引き続き先行きは不透明な状況で推移いたしました。

建設業界におきましても、住宅投資に底堅い動きは見られたものの、民間設備投資は全体としては力強さに欠け、また東日本大震災に伴う復旧・復興関連需要の急増を背景に労務費が上昇するなど、依然厳しい市場環境が続きました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が42,805百万円（前年同四半期比2.3%減）、営業利益が1,959百万円（前年同四半期比36.1%減）、経常利益が1,569百万円（前年同四半期比42.7%減）、四半期純利益が893百万円（前年同四半期比35.3%減）となりました。

売上高の区分につきましては、完成工事高が36,171百万円（前年同四半期比5.9%減）、内訳は一般建築工事が12,630百万円（前年同四半期比12.8%減）、耐震補強工事が13,715百万円（前年同四半期比9.0%減）、土木工事が9,825百万円（前年同四半期比10.7%増）となりました。また、不動産の売買・賃貸事業、仮設資機材賃貸事業、ゴルフ場経営事業等を内訳とする兼業事業売上高が6,634百万円（前年同四半期比23.2%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産の残高は、未成工事支出金や販売用不動産の増加等により、前連結会計年度末に比べ568百万円増加の90,965百万円となりました。

負債の残高は、未成工事受入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ220百万円増加の62,313百万円となりました。

純資産の残高は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ348百万円増加の28,652百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月9日に公表いたしました平成25年3月期の連結業績予想につきましては、変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	11,747	12,430
受取手形・完成工事未収入金等	18,784	13,537
未成工事支出金	3,980	8,573
販売用不動産	20,805	22,696
商品及び製品	17	21
材料貯蔵品	284	176
繰延税金資産	358	436
その他	1,830	1,552
貸倒引当金	△43	△41
流動資産合計	57,764	59,384
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	20,082	20,179
機械、運搬具及び工具器具備品	2,490	2,479
土地	15,717	15,722
リース資産	37	37
減価償却累計額	△11,347	△11,794
有形固定資産合計	26,980	26,623
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	2,248	2,197
繰延税金資産	1,123	1,008
その他	2,083	1,534
貸倒引当金	△205	△143
投資その他の資産合計	5,250	4,597
固定資産合計	32,563	31,530
繰延資産		
社債発行費	69	50
繰延資産合計	69	50
資産合計	90,397	90,965

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,214	12,610
短期借入金	19,372	17,736
1年内償還予定の社債	1,140	1,140
未払法人税等	224	119
未成工事受入金	1,317	4,504
完成工事補償引当金	179	170
工事損失引当金	17	0
役員賞与引当金	45	38
その他	1,848	2,335
流動負債合計	37,359	38,655
固定負債		
社債	4,280	4,140
長期借入金	12,771	12,452
退職給付引当金	2,783	2,817
役員退職慰労引当金	690	432
資産除去債務	77	78
再評価に係る繰延税金負債	300	300
その他	3,828	3,436
固定負債合計	24,732	23,658
負債合計	62,092	62,313
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,808	6,808
資本剰余金	7,244	7,244
利益剰余金	21,157	21,529
自己株式	△575	△575
株主資本合計	34,634	35,006
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	293	269
土地再評価差額金	△6,629	△6,629
その他の包括利益累計額合計	△6,335	△6,360
少数株主持分	5	5
純資産合計	28,304	28,652
負債純資産合計	90,397	90,965

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高		
完成工事高	38,424	36,171
兼業事業売上高	5,386	6,634
売上高合計	43,811	42,805
売上原価		
完成工事原価	30,420	29,536
兼業事業売上原価	3,975	4,912
売上原価合計	34,396	34,449
売上総利益		
完成工事総利益	8,004	6,635
兼業事業総利益	1,410	1,721
売上総利益合計	9,414	8,356
販売費及び一般管理費	6,350	6,397
営業利益	3,064	1,959
営業外収益		
受取利息	6	3
受取配当金	35	41
その他	75	64
営業外収益合計	118	109
営業外費用		
支払利息	384	343
その他	60	156
営業外費用合計	444	499
経常利益	2,737	1,569
特別利益		
固定資産売却益	2	1
受取保険金	—	100
特別利益合計	2	101
特別損失		
役員退職慰労金	—	196
その他	12	68
特別損失合計	12	265
税金等調整前四半期純利益	2,726	1,405
法人税、住民税及び事業税	1,111	468
法人税等調整額	235	44
法人税等合計	1,346	512
少数株主損益調整前四半期純利益	1,379	893
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	0
四半期純利益	1,380	893

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,379	893
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71	△24
土地再評価差額金	42	—
その他の包括利益合計	△28	△24
四半期包括利益	1,351	868
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,352	868
少数株主に係る四半期包括利益	△0	0



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	29,508	9,224	5,078	43,811	—	43,811
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,810	10	315	5,136	△5,136	—
計	34,318	9,235	5,394	48,947	△5,136	43,811
セグメント利益	4,646	515	201	5,363	△2,299	3,064

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,299百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,008百万円及びセグメント間取引消去△291百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	26,422	10,154	6,228	42,805	—	42,805
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,381	102	257	5,741	△5,741	—
計	31,803	10,257	6,486	48,547	△5,741	42,805
セグメント利益	2,897	799	456	4,153	△2,194	1,959

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,194百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,045百万円及びセグメント間取引消去△148百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況（連結）

(1) 受注高

(単位：百万円)

区分			前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	比較増減	
					金額	率(%)
工事	建築	官庁	202	29	△173	△85.3
		民間	25,142	16,108	△9,034	△35.9
		計	25,345	16,138	△9,207	△36.3
	土木	官庁	1,916	2,754	838	43.8
		民間	8,732	8,297	△434	△5.0
		計	10,648	11,051	403	3.8
	合計	官庁	2,119	2,784	665	31.4
		民間	33,874	24,405	△9,469	△28.0
		合計	35,994	27,190	△8,803	△24.5

(2) 売上高

(単位：百万円)

区分			前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	比較増減	
					金額	率(%)
工事	建築	官庁	128	29	△99	△76.9
		民間	29,422	26,316	△3,105	△10.6
		計	29,551	26,346	△3,204	△10.8
	土木	官庁	1,704	1,999	295	17.3
		民間	7,169	7,825	656	9.2
		計	8,873	9,825	952	10.7
	合計	官庁	1,833	2,029	196	10.7
		民間	36,591	34,142	△2,449	△6.7
		合計	38,424	36,171	△2,252	△5.9
兼業			5,386	6,634	1,247	23.2
合計			43,811	42,805	△1,005	△2.3

(3) 次期繰越高

(単位：百万円)

区分			前第3四半期連結会計期間末 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成24年12月31日)	比較増減	
					金額	率(%)
工事	建築	官庁	74	—	△74	—
		民間	34,202	29,619	△4,583	△13.4
		計	34,276	29,619	△4,657	△13.6
	土木	官庁	1,186	2,089	903	76.2
		民間	7,634	7,404	△230	△3.0
		計	8,821	9,494	673	7.6
	合計	官庁	1,260	2,089	829	65.8
		民間	41,837	37,023	△4,813	△11.5
		合計	43,097	39,113	△3,983	△9.2